

## ぼうさい探検隊マップコンクール表彰式を開催

～北九州市 筒井探検隊が「審査員特別賞」を受賞～

一般社団法人日本損害保険協会九州支部(委員長:大久 孝一・損害保険ジャパン株式会社専務執行役員)では、この度、「ぼうさい探検隊マップコンクール」で審査員特別賞を受賞した筒井探検隊に参加した児童に対し、現地表彰式を開催しました。

当協会では、子どもの安全教育推進のため「ぼうさい探検隊マップコンクール」を開催しており、第19回となる今年度は、全国の小学校、子ども会、児童館、少年消防など410団体から6,137人が参加し、1,179作品が寄せられました。

それら多くの労作のなかから「審査員特別賞」を受賞した「筒井探検隊」の作品は、住んでいる街を防災・防犯・交通安全の広い視点でくまなく探検したこと、調査地点を5項目に絞ってマップを見やすく表現したこと、高潮リスクに関してセロファンを使用して、どこまでが浸水想定区域となるかの確にわかる工夫などが評価され、受賞となりました。

2月24日に参加児童が通う筒井小学校で行われた表彰式では、損保協会九州支部の山本事務局長から賞状の贈呈とともに、「黒崎地区は地盤も安定しており、大きな河川もないことから洪水などの自然災害が少ない地区です。そのなか唯一、細長い洞海湾の奥に位置するため、高潮の危険性があります。皆さんは、そのリスクを的確にとらえ、地図に記したことは素晴らしい。またAEDが置いてある場所を沢山確認してもらっているのが、困っている人がいれば教えてあげてほしい。」との講評がありました。



筒井探検隊の皆さん



筒井探検隊と筒井小学校校長(左)、九州支部事務局長(右)



審査員特別賞受賞・筒井探検隊マップ